

令和6年 10 月 25 日

金井小学校へ「佐渡島の金山」世界文化遺産登録実現についての 感謝状を贈呈します

「佐渡島の金山」の世界文化遺産登録実現に向けて、諸外国との交渉にあられた外務省の金井正彰様(当時・国際文化交流審議官)より市長あてにいただいたお手紙をきっかけとして、下記日程で市長から金井小学校へ感謝状を贈呈します。

日 時 令和6年 10 月 30 日(水) 13:20～13:30
会 場 佐渡市立金井小学校 体育館

※感謝状贈呈の経緯につきましては、別紙をご覧ください。



本件についての問い合わせ先

佐渡市役所企画部

秘書広報課 金子

電話(直通)0259-63-4679



金井小学校への感謝状贈呈の経緯

2024年7月の「佐渡島の金山」の世界文化遺産登録決定後、外務省で登録の実現に向けて諸外国との交渉にご尽力をいただいた金井正彰様（当時・外務省国際文化交流審議官）より佐渡市長あてにお手紙を頂戴しました。

お手紙によると、金井様が諸外国との厳しい交渉を続けられる中で、佐渡を訪問された際に朝のランニングに出られ、その道中で金井小学校の児童から元気な挨拶を受けられました。

金井様は同じ姓を地名に持つ地域の小学校に縁を感じられるとともに、元気に挨拶をしてくれた健やかな金井小学校の児童の姿に大変元気づけられ、勇気を奮い立たせることができたとのことでした。

金井様はお手紙の中で、「これまで世界文化遺産登録運動を続けてこられた先人の苦勞を引き継ぎ、未来の子どもたちのためにもきちんとした形にして残さなければならないと心に刻み、諸外国との交渉を妥結に導くことができました」と感謝の意を述べられています。

このお手紙を受けて、世界文化遺産登録実現への交渉を後押しをしていただいた金井小学校の児童の皆様には感謝を申し上げますとともに、日頃より児童に素晴らしい挨拶の指導をされている先生方、保護者の皆様にも感謝の意を示すため、感謝状をお送りするものです。